

予算特別委員会 審査概要

平成28年度各会計予算は2月23日の本会議招集日に上程され、議会は21人の委員をもって構成する予算特別委員会(委員長・谷田部一之)を設置しこれに付託し、3月15・16・17日の3日間慎重に審査を行いました。

審査の結果、一般会計予算及び各特別会計予算は、いずれも原案のとおり可決されました。主な質疑は以下のとおりです。

一般会計の審査から

【総括質疑】

- 交付団体である狛江市の一般財源は景気などによって変動するののか。
- 公債費を平成23年度と平成28年度で比較するとどのようになるののか。
- 来年度も、期中で臨時財政対策債の減額を行う方向で考えているののか。
- 在宅で子育てしている方への子育て支援策はどう進めているののか。
- 市長のまちづくりに対する考え方は。
- 人口増による交付税の増額は幾らになるののか。
- 和泉多摩川緑地の都立公園化は住民の理解と合意を得ていく努力をしっかりと行っていくべきではないか。
- 首都直下地震緊急対策推進基本計画を市としてどのように受けとめ、具体化しようとしているののか。
- 現時点で想定できる将来の財政シミュレーションは。
- 民営化による効果の捉え方は。仮に前市政が踏襲されていたという状況であったならば、

- 現時点での狛江市の財政状況、行財政改革はどのようになっているかと考えられるののか。
- マイナンバーの情報連携に向けて情報セキュリティのさらなる強化対策は具体的にどのようなものか。
- 防犯カメラのメリットとデメリットについての市の見解は。宅地開発と緑の保全のバランスをどのように図っていくののか。
- 放火犯についての対策は。
- 公立保育園の意義を考えているののか。
- 今年度は265億円に対して生活保護費が21億円、対一般会計7.9%だが、類似団体8市での相对比较はどうか。
- 今後のペーパーレス化を意識して、人件費以外の現状での印刷コストは。
- これまでの狛江市における地域特選事業の実績と採択された事業は。
- 昨年出た外部評価をどのような形で平成28年度の事務事業予算に反映させたのか。
- 民営化の推進における財政面での効果は。
- 財政調整基金の27年度末と28年度末の残高の見込み額は。
- 広報のプロフェッショナルを

平成28年度 会計別予算

(単位：千円)

	平成28年度	平成27年度	増減	
			金額	率(%)
一般会計	26,588,000	26,173,000	415,000	1.6
特別会計	19,315,326	18,689,585	625,741	3.3
国民健康保険	9,638,396	9,476,292	162,104	1.7
後期高齢者医療	1,838,409	1,776,242	62,167	3.5
介護保険	5,791,877	5,415,594	376,283	6.9
公共下水道	2,017,517	1,970,067	47,450	2.4
駐車場事業	29,127	51,390	△ 22,263	△ 43.3
総額	45,903,326	44,862,585	1,040,741	2.3

【歳入】

- 1人当たりの納税額は増加しているののか。
- 利子割交付金の減少が一般会計予算編成に対する影響は。
- 障がい者の狛江市内公共施設の利用料減免措置について、対象となる施設や基準は。
- この20年間の土地開発基金の残高推移と使途について。
- 緑のまちづくり協力金の今後の使い道は。
- こまえ応援寄附金、ふるさと納税で行った新たな取り組みと平成27年度の実績、今後の目標は。

【歳出】

- 育てる取り組み状況と今後のスケジュールは。
- 市として信号機設置の優先順位についてどのようになっているののか。
- 75歳以上の医療費の無料化についての検討は。
- 市民活動支援センターの社会福祉協議会への委託内容、今後の事業展開は。
- 番号制度の施行に伴い、狛江市ではどのような情報セキュリティ対策をとってきたのか。
- 証明書コンビニ交付事業の初期費用と年間のランニングコストは。
- 住居表示整備業務委託について、古いままの住居表示板が数多く残ったままになっているのはなぜか。
- 若い人たちに選挙に関心を持ってもらえるようPRの取り組みは。
- フードバンクの今後の取り組みや目標、周知は。
- 認定ヘルパー養成事業の内容、目的、今後の見通しは。
- 28年度の障がい者スポーツの体験、普及事業の内容は。
- 民生委員欠員地域の補充に対して今後のように取り組み、人材育成支援をどのように具体的に進めていくののか。
- 避難行動要支援者支援体制の検討に当たって、現在抱えている課題は。
- アライグマ、ハクビシンのすみかになってしまいうき家の対策は。
- 女性特有のがん検診個別通知封入委託の減額理由は。
- アドプト団体をふやすための取り組みは。
- 都市農地保全支援プロジェクト補助金の概要と取り組みは。
- こまえ元気わくわく事業での狛江らしさの工夫はどのようにしているののか。
- 現在の狛江駅北口地下駐車場の課題は。
- ベンチ設置委託について設置する目的は。
- 狛江駅南口駅前の駐輪場の値段設定は適正なのか。
- 公園マップデータ作成委託の事業内容及び今後の進め方は。
- 市道32号線(八幡通り)の整備計画策定委託の内容は。
- 市民の安心・安全確保と過去の教訓を生かした河川水位監視カメラの設置の目的は。
- 地下施設に対する浸水時の対策はどのようになっているののか。
- ハイパーQ-Uアンケートの費用対効果はどう考えているののか。
- 不登校などの問題の解決に当たっては、臨床心理士とスクールソーシャルワーカーとの連携はとれているのか。
- 今後大学進学に向かう若者に対して、どういった支援、サポート、情報提供していく展開があるののか。
- 熱中症対策として学校体育館への空調設備または冷風機や送風機等の設置を考えているののか。
- 学校支援ボランティアは、どのような学校支援の取り組みをしていくののか。

平成28年度 狛江市一般会計予算

歳入・歳出予算総額 265億8800万円

